

## 基本目標 4. 自然と共に安全で 住みよいまちづくり

2050年を目標に、温室効果ガスの排出を実質ゼロとするゼロカーボンシティを目指し、持続可能な脱炭素社会の実現に向け取り組むとともに、海や海辺を守る取組を進め、美しい自然環境を守っていきます。また、市内で増えている空家の利活用や解体支援を行い、地域活性化を図るとともに、防災体制の充実と自助・共助による地域防災力の底上げに取り組みます。

### 具体的施策

- 1 持続可能な脱炭素社会の実現
- 2 他に誇れる海や海辺との共生
- 3 快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）
- 4 空家の利活用などによる地域の賑わいづくり
- 5 地域の特性などに応じた土地利用
- 6 市民生活に密着した都市基盤の整備
- 7 地域防災力の強化・充実
- 8 防災・危機管理体制の強化・充実



## 基本目標 5. 未来につけを回さない まちづくり

行政、自治会、市民団体、民間企業などが地域の課題を解決する対等なパートナーとして協力し、よりよいまちを創り上げていく「協働のまちづくり」を引き続き推進していきます。また、デジタル技術の活用により業務効率化・市民サービスの向上を図るとともに、ふるさと納税制度の活用や移住の促進等により、自主財源の確保を図り、未来につけを回さない行財政運営に取り組みます。

### 具体的施策

- 1 協働・市民参加によるまちづくりの推進
- 2 分かりやすい広報と積極的な広聴
- 3 デジタル化の推進
- 4 自立・持続可能な財政基盤の堅持



### SDGsの理念の取り込み

それぞれの基本目標には、SDGs（持続可能な開発目標）の理念を取り入れ、各施策の推進を図ります。



「境港市まちづくり総合プラン（第10次境港市総合計画）」の全文については、市のホームページ <https://www.city.sakaiminato.lg.jp/index.php?view=112323> に掲載しています。

境港市 まちづくり総合プラン

検索

編集・発行 境港市総務部地域振興課企画係

〒684-8501 鳥取県境港市上道町3000番地

電話：0859-47-1024 FAX：0859-47-1205

メール：chiikishinkou@city.sakaiminato.lg.jp

（表紙写真提供）国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所

# 境港市 まちづくり総合プラン （第10次境港市総合計画）

令和4年度－令和8年度  
（2022－2026）

概要版

## 環日本海 オアシス都市

笑顔あふれる  
日本一住みたいまち  
境港

境港市

境港市

# 境港市まちづくり総合プラン (第10次境港市総合計画) の策定にあたって

本市の特性を生かし、本市の将来都市像「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」の実現に向けた今後5年間のまちづくりや行政運営の指針となる「境港市まちづくり総合プラン(第10次境港市総合計画)」を策定しました。

計画期間を令和4年度～令和8年度の5年間とし、2つのまちづくりの基本理念のもと、5つの基本目標と具体的施策を展開することにより、将来都市像の実現に向けて取り組んでいきます。



## まちづくりの基本理念

### 魅力と活気に満ちたまち

重要港湾「境港」、特定第三種漁港「境漁港」、国際空港「米子鬼太郎空港」という重要な社会基盤である3つの「港」や日本有数の水揚量を誇る水産資源、水木しげるロードや海などの観光資源を生かし、産業振興や観光振興を図ることで、市民や本市を訪れる人の笑顔があふれ、賑わいのある活気に満ちたまちづくりを目指します。

### 心豊かに、共に生き、支え合うまち

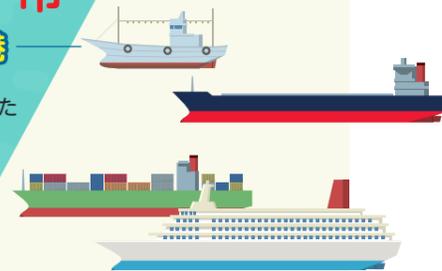
福祉、教育環境の向上に努め、子どもから高齢者まであらゆる世代、障がい者や外国人など全ての人々が、互いを尊重し合い、支え合う共生社会の実現とともに、他の地域との連携による共生や自然との共生を図り、笑顔があふれ、安心・安全な共生のまちづくりを目指します。



## 将来都市像

### 環日本海オアシス都市 笑顔あふれる日本一住みたいまち 境港

重要な社会基盤である港湾、漁港、空港の3つの「港」と水産資源、観光資源を生かしたまちづくりに加え、魅力と活気に満ちあふれ、心豊かに、安心・安全な共生のまちづくりに取り組み、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、本市の特性を生かし、砂漠の中の「オアシス」のように国内外から人やものが寄り集まり、笑顔があふれるまちになることを目指します。



## 基本目標

1. 誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり
2. さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり
3. 地域を担う人を育むまちづくり
4. 自然と共に安全で住みよいまちづくり
5. 未来につけを回さないまちづくり



境港市民交流センター(イメージ図)

## 基本目標

# 1. 誰もが安心して元気に暮らす 支え愛のまちづくり

これまでも進めてきた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない総合的な支援を一層きめ細やかに取り組み、安心して産み、育てられる環境づくりに努めます。また、高齢者や障がいのある方々が住み慣れた地域で生きがいを持ち、平時の見守りや買い物支援など、自分の力で助け合う地域の支え愛活動を推進するとともにフレイル予防を一層推進し、健康寿命の延伸を図ります。

### 具体的施策

- 1 出会いから妊娠・出産に至るまでの支援
- 2 保育環境・保育サービスの充実
- 3 家庭に寄り添った子育て支援の推進
- 4 子育てと仕事の両立の推進
- 5 市民の健康づくり(健康寿命の延伸)の推進
- 6 高齢者の方が地域で元気に生活できる体制の構築
- 7 障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の構築
- 8 多文化共生社会の実現
- 9 互いの人権を尊重する社会の実現
- 10 生活困窮者に対する支援の充実



## 基本目標

# 2. さかな・鬼太郎・港を生かした まちづくり

水木しげる記念館の建て替えや高度衛生管理型漁港・市場整備により、観光地としての魅力や水産物の付加価値向上を図り、さらなる観光・産業振興に繋げていきます。また、中海・宍道湖・大山圏域を「あたかも一つのまち」として生活圏を形成するため、米子一境港間の高規格道路をはじめとする「8の字ルート」の早期実現に向け、圏域一丸となって取り組みます。

### 具体的施策

- 1 さかな・鬼太郎を核とした観光振興
- 2 みなとや海辺等を生かした賑わいづくり
- 3 東アジアのゲートウェイ「境港・米子鬼太郎空港」の利用促進
- 4 境漁港の高度衛生管理型漁港・市場整備の促進
- 5 鮮魚・加工品・産地境港のブランド化と情報発信の推進
- 6 白ねぎを核とした農業振興
- 7 伝統的地域資源「伯州綿」のブランド化
- 8 企業誘致や創業支援の推進
- 9 地元企業の振興(販路拡大・事業承継の支援など)
- 10 地域資源を生かすための中海・宍道湖・大山圏域で連携した取組の推進



©水木プロ

## 基本目標

# 3. 地域を担う人を育む まちづくり

学校・地域・家庭が連携・協働し、コミュニティ・スクールに組み込み、ふるさと境港に愛着を持つ子どもを育てていきます。また、GIGAスクール構想の実現に向け、ICT環境を活用し、児童生徒の資質・能力の向上に取り組めます。また、文化・芸術の拠点となる「境港市民交流センター(愛称: みなとテラス)」は、子どもから高齢者まで多くの人々が気軽に集い、笑顔と賑わいのあふれる施設を目指します。

### 具体的施策

- 1 学校を支える教育環境の充実
- 2 新しい時代を生き抜く力を育む学校教育の推進
- 3 ふるさと境港への愛着を育む教育や活動の推進
- 4 文化芸術活動の推進
- 5 図書館機能の強化による読書活動や各種支援の充実
- 6 生涯学習・スポーツの推進